

## 別記様式第1

## 防災管理点検結果報告書

② 令和〇年 〇月 〇日

②  
那覇市 消防局長 殿  
(中央・西)消防署長

管理権原者 ③

住 所 那覇市〇〇△丁目△番△号

氏 名 株式会社那覇 代表取締役 那覇市 次郎

電話番号 0989-〇〇〇-〇〇〇〇

下記のとおり防災管理対象物の防災管理点検を実施したので、消防法第36条第1項において準用する同法第8条の2の2第1項の規定に基づき報告します。

記

防災管理対象物	所 在 地	④ 那覇市〇〇△丁目△番△号		
	名 称	⑤ 〇〇ビル		
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	⑥ 3階 株式会社那覇		
	用 途 <sup>※1</sup>	⑦ 飲食店	令別表第1 <sup>※1</sup>	(3) 項口
	構 造 ・ 規 模	⑧ 耐火 造	地上 5階	地下 1階
		床面積 780 m <sup>2</sup>	延べ面積 4,400 m <sup>2</sup>	
点 檢 実 施 日	⑨ 令和〇年 〇月 〇日			
点 檢 者	住 所	⑩ 那覇市〇〇△丁目△番△号		電話番号 098-〇〇〇-〇〇〇〇
	氏 名	⑪ 那覇市 吾郎 (〇〇防災株式会社)		
	免 ⑫ 状	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号
	日本消防設備安全センター	〇年 〇月 〇日	第〇〇〇〇号	〇年 〇月 〇日
受 付 欄 <sup>※2</sup>		経 過 欄 <sup>※2</sup>	備 考 <sup>※2</sup>	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。

3 ※2欄は、記入しないこと。

## 〔防災管理点検結果報告書の記入要領〕

根拠法令：消防法第36条

項目	記入要領
① 年月日	消防署に届出する年月日（和暦又は西暦）を記入します。
② 宛先	点検対象物を管轄する消防署長宛とします。
③ 届出者	<p>1 点検対象物の管理権原者の住所、氏名及び電話番号を記入します。</p> <p>2 法人の場合は、当該法人の所在地、名称、電話番号及び当該法人を代表する者の役職、氏名を記入します。</p> <p>3 個人の場合は、その者の住所又は居所を記入します。</p>
防災管理対象物	④ 所在地 点検対象物の所在地を記入します。
	⑤ 名称 「○○ビル」等点検対象物の名称を記入します。
	⑥ 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称 点検対象物全体について管理権原が分かれている場合は、届出者の事業所等の名称を記入します。
	⑦ 用途・令別表第一 当該点検対象物又は事業所等の用途を、消防法施行令別表第1に掲げる用途区分により、「飲食店（3）項口」「物品販売店舗（4）項」の要領で記入します。建物の共用部分については、建物全体の用途を記入してください。
	⑧ 構造・規模 構造については、点検対象物の主要構造部の構造を記入します。 また、規模については、当該点検対象物の階数、床面積及び延べ面積を記入します。 <b>（複数権原の場合は点検を実施する部分の床面積も記入）</b>
⑨ 点検実施日	<p>1 点検対象物の点検を実施した日を記入します。</p> <p>2 点検が複数日におよぶ場合は、当該点検を終了した日を記入します。</p>
点検者	⑩ 住所 1 点検対象物の点検した防災管理点検資格者の住所及び電話番号を記入します。 2 防災管理点検資格者が法人等に属する場合は、括弧書きで当該法人等の所在地及び電話番号を併記します。
	⑪ 氏名 1 点検対象物の点検した防災管理点検資格者の氏名を記入します。 2 防災管理点検資格者が法人等に属する場合は、括弧書きで当該法人等の名称を併記します。 ※ 複数の防災管理点検資格者により点検がなされた場合、当該防災管理点検資格者のうち代表者の氏名を記入します。
	⑫ 免状 講習機関名、免状交付年月日及び免状交付番号及び有効期限は、点検対象物を点検した防災管理点検資格者の免状に記載されている事項を記入します。